

## 横浜市民ギャラリー移転事業について

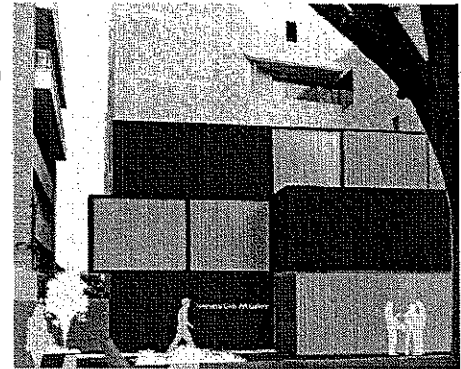
### 1 新ギャラリーの開館

教育文化センターの閉館に伴い平成 25 年 3 月 12 日から休館していた横浜市民ギャラリーは、平成 26 年 8 月末のしゅん工を目指し、現在、旧職員厚生施設「いせやま会館」の改修工事を進めているところです。

4 月 1 日から展示室の利用申込受付を開始しており、今後は 10 月 10 日の開館、内覧会を兼ねた収蔵作品展を開催したのち、11 月 4 日からの展示室及びアトリエの貸出を予定しています。

### 2 施設の概要

- (1) 所在地 西区宮崎町 26-1 (旧職員厚生施設「いせやま会館」)
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造 4 階建て (地下 1 階～地上 4 階)
- (3) 延べ面積 3,428 m<sup>2</sup> (改修増築後)
- (4) しゅん工 昭和 62 年 (築 26 年)
- (5) 計画内容 展示室 (地下 1 階～3 階)、アトリエ、収蔵庫、荷物用リフト等



新ギャラリー外観イメージ

### 3 施設の特徴

- (1) 広々としたエントランスホール

既存の躯体前面にスチール製のエントランスホールを増築することで、施設全体の外観イメージをリフレッシュするとともに、これまで利用者から要望の強かった休憩スペース (飲食可) を確保します。

- (2) 壁面をフレキシブルに構成できる展示室

展示室は可動壁を備え、展示作品数に合わせて壁面の長さを調整することが可能です。地下 1 階の展示室は壁面高さ 4.7m を確保し、最大 500 号サイズの作品の展示が可能です。

- (3) 様々な創作活動に利用できるアトリエ

様々な創作活動にご利用いただけるアトリエを新たに整備します。

### 4 施設へのアクセス

敷地内に利用者用の駐車場を整備します (障害者用駐車場 1 台を含め 12 台)。

また、新ギャラリーのアクセス改善のため、桜木町駅から施設までの間に、車椅子にも対応した送迎車両を試行運行します。